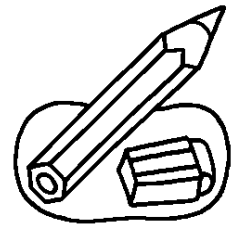


学習に集中できる子

すべてのもちものに、名前をかきましょう。



1 えんぴつ

- ・ 2B～HBを4～6本くらい。まるいえんぴつは、ころがりやすいので、ころがりにくいものを用意しましょう。遊びたくなるようなえんぴつは学習のじゃまになります。
- ・ 赤えんぴつ1本をかならず入れておきましょう。

2 消しゴム

- ・ シンプルなもの1こだけです。消すことは書くことと同じくらい大切です。消しゴムのかすが出にくく、よく消えるやわらかい消しゴムにしましょう。えんぴつでさしたり、ちぎったりしないように大切にしましょう。

3 ふでばこ

- ・ シンプルでじょうぶなものを使いましょう。あけしめがかんたんで、あそび道具がついていないものがよいです。かんのふでばこは音が出やすいので、やめましょう。

4 下じき

- ・ 無地かシンプルなもののようなものがよいです。キャラクターなどがプリントされているものなど、学習のさまたげになるものはやめましょう。

5 ノート・連絡帳・連絡袋

- ・ 学年始めにくばられたものと同じ（マス目、行数）のものを用意しましょう。
- ・ 連絡袋は手紙などが落ちないファスナーつきを用意しましょう。

6 色えんぴつ・のり・はさみ・セロハンテープ・えんぴつけずり・クレパスなど

（道具ぶくろに入れます）

- ・ 学年によって使う道具がちがいます。必要なものをかくじつに用意しましょう。
- ・ つかいきったものはすぐに用意しましょう。

7 飾りもの

- ・ ふでばこ、ランドセル、手さげなどにキーホルダー、マスコットなどはつけないようにしましょう。
- ・ おまもりをつけるときは、見えないようにつけましょう。

8 ランドセル

- ・ 6年間つかいましょう。
- ・ 遠足などのとくべつな時がいはいは、ランドセルで登校しましょう。